

NEWS LETTER

会議で生まれた取り組みが

新たな自主活動に結実

《令和4年度 総括》

令和3年8月にスタートした千間台西エリア地域支え合い会議。今年度は地域の望みの達成に向け、様々な取り組みを進めることが出来ました。イオンスタイルせんげん台店にあるイオン薬局と連携した「健康相談会」には毎回20

人を超える参加がありました。公共施設だけではなく、こうした地域の有効スペースが住民の皆さんの集いの場として活用できることを体感いただけたのではないのでしょうか。

イオン薬局連携 健康相談会

日程	企画内容	薬局の待合スペースで骨密度や血管年齢測定など健康測定機器を活用した健康相談会を開催。 健康測定、薬剤師による相談ほか、毎回様々な企画に取り組みました。
5月15日	スマホ相談	
7月17日	座ってできる軽体操	
10月16日	噛む力講座	
12月18日	学生による脳トレゲーム	
2月19日	脳にいいアプリ体験会	



学生団体MAGOによる脳トレゲームの様子(12/18)

高齢者のIT活用促進を指して開催した「スマホ相談会」では、埼玉県立大学の小川先生の研究とも連携し、多くの学生の協力を得ながら、充実したスマホ講座・相談会が開催され、参加者の皆さんから好評を得ました。

県立大生によるスマホ相談会

第1期 6月～8月	学生の協力で毎月1回、連続3回の相談会を開催。相談会で活用したLINEオープンチャットもきっかけとなり、学生有志団体「やどり木」が発足し、現在、埼玉県立大学内でスマホサロンを開催中。会議の取り組みが波及効果を生んでいます。
第2期 9月～11月	

第8回会議 新たな企画検討ワークを実施 ～県立大学 まちなかキャンパス～

2月に行った第8回地域支え合い会議では、令和5年度に埼玉県立大学が地域連携事業の一環として、千間台記念会館で開催を予定する「まちなかキャンパス」の企画検討についてのワークを実施しました。

自由な発想で考え、参加される方の興味・関心が寄せられるような意見がたくさん提案されました。

提案された主な企画案

- 認知症&脳トレ
- フレイル予防
- 睡眠の質
- 口腔ケア
- ウォーキング&腰痛・膝痛・肩痛等の関節痛
- サプリ&健康食品
- 子育て etc

約60の企画案が挙がりました。

新たな企画に向けたワークに取り組む会議メンバーの皆さん



地域の望みの一つとなっていた「健康」や「スマホ」に関する企画が千西エリアの社会資源を活用することで着実に進展しています。ここでの取り組みが新たな課題提起や自主活動に結びついていくことも、支え合い会議の効果です。地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となって進めていく会議です。「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方、企業や団体の皆さんは、是非、会議にご参加ください。

問合せ ☎966-3411 (社協 染谷)